

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる



平成30年度 第1回定例会 報告号

- 第1回定例会が閉会（一般会計予算の採決過程の報告と採決結果）
- 村山ひでき賛成討論：議案第6号 平成30年度 小金井市一般会計予算
- 食育推進議員懇談会が再始動！なんと市議全員24名が参加（2月22日）
- 小金井イベント情報：ウォーキングフェスタ東京ツデーマーチ（5月3日&4日）

会期延長2回！大混乱の第1回定例会が閉会 一般会計予算に対する組替え動議が可決⇒原案可決 震撼16



3回目！の最終日 21時46分から賛成討論（下記参照）

一般会計予算への賛成討論内容（抜粋）

今年市制施行60周年であり、冠事業として桜まつり、ウォーキングフェスタ東京ツデーマーチ、阿波おどり大会、薪能、お月見のつどい、青少年のための科学の祭典、なかよし市民まつり、三宅村との友好都市盟約40周年記念事業として記念碑案内板設置などへの事業費補助が盛り込まれており、また、オリジナル婚姻届・戸籍届出ウエルカムボード作成、JA青壮年部20周年事業、玉川上水・名勝小金井（サクラ）復活事業啓発事業なども予定されている。

待機児童対策・保育関連経費として約51億8000万円が盛り込まれており、今年4月に認可保育所3カ所、小規模保育施設一カ所が新設されるとともに、既存保育園の定員拡充が行われる。これらによる施策で**保育定員は昨年4月より324人増の2745人**となっている。今月3月8日の日本経済新聞の全面広告に日経デュアルと日本経済新聞社の共同調査「自治体の子育て支援による調査」で**小金井市が「共働き子育てしやすい街ランキング2017」の東京編で18位、全国編でも27位**となったことが報じられていた。まだ途上とはいうものの「子育て環境日本一」へ着実に進みつつあるということだ。

次に、新型防火衣への更新や備蓄食料費など消防団活動に要する経費、災害用トイレ、備蓄用発電機43台のメンテナンス費用などの災害対策に要する経費など、市民の安全を守るための予算が考慮されていることも評価する。

その他にも、(仮称)ぬくいみなみ市民農園造成工事、商店会街路装飾灯LED化事業補助金、公園等整備基本方針策定支援委託料、広域支援による可燃ごみの処理経費、コミュニティバス再編事業支援委託料など、あげていけばキリがないくらい、市民生活を左右する施策が盛り込まれているのが本件予算である。

市民生活に多大なる影響を与える本件予算が否決され、暫定予算とさせないために組み替え動議に、あえて賛成したことを表明して賛成討論とする。

社会福祉員への報酬を定めた条例との齟齬が24年間以上放置されていた「社会福祉員報酬誤支給問題」をめぐる、大混乱となった第1回定例会。2度の会期延長の末、3月28日に閉会となりました。

特に、閉会に至るまで過去最大規模440億5800万円の一般会計予算の採決は混迷を極めましたのでご報告します。

まず、市議会最終日ははずだった3月26日に公明党が「組替え動議」を提出し議会に激震が走りました。ちなみに、「組替え動議」とは議案に対する修正要望などを示し、可決された場合は、動議で要求された内容を市長部局が反映させることを約束することで、動議提案議員は残った原案に対し賛成することになります。

組替えの内容は、①職員勤勉手当の引上げ、②ランドデザイン策定に要する経費、③庁舎建設基金への積立金、④都市計画道路の在り方に関する市民アンケート、の以上4点の支出を削除するというもので、のちに、「自民党・信頼」と「情報公開こがねい」も動議提案会派となりましたが、動議可決に必要な議会過半数には届かず、このままだと組替え動議も否決、当初予算原案も否決されてしまう緊急事態に！

村山ひできは、他党派議員からも助言や協力をいただきながら、当初予算が全否定され市民生活に悪影響を及ぼすことがないようにする方法を模索し、その結果、3月27日の深夜に行われた**予算特別委員会の採決では賛成8：反対14で原案は否決されてしまったもの**、最終日となった3月28日の本会議という最終議決の場で、**市民の生活を守り、暫定予算にしないためには、むしろ村山ひできの所属会派が組替え動議に賛成し、上記4点のみを執行しないと市長が発言することで、原案賛成多数を取り付けることができると判断**。ギリギリで暫定予算の危機を回避することができました。

《本会議の採決結果：議員24名》

賛成 16	民進党③	村山ひでき・鈴木成夫・岸田正義
	こがおも①	白井亨
	市民会議①	斎藤康夫
	改革連合①	篠原ひろし
	生活者ネット①	田頭祐子
	こがあす①	沖浦あつし
	公明党④	宮下誠・紀由紀子・小林正樹・渡辺ふき子
	自民党・信頼③	湯沢綾子・吹春やすたか・河野律子
	情報公開①	渡辺大三
	反対 6	共産党④
緑・市民自治②		片山薫・坂井えつ子

※議長は裁決に加わりません。遠藤百合子議員は忌引きでした。

食育推進議員懇談会が再始動！市議24名が参加



久しぶりの食育推進議員懇談会にて司会進行を務める村山ひでき。
次回は4月11日(水)12:00～市役所本庁舎第一会議室にて開催予定。

2月22日の第1回定例会の二日目。本会議終了後、久しぶりの「小金井市食育推進議員懇談会」が小金井市役所本庁舎3階の議会応接室にて開催されました。

集まってくれたのは、なんと市議会議員の全員となる24名！全国でも珍しい議員提案による「食育推進基本条例」のある小金井市。村山ひできは平成23年5月に設立された食育推進議員懇談会の事務局長として条例の立案に奔走。約2年間の活動を経て、党派の壁を越え、多くの議員が賛同し可決された食育推進基本条例は、小金井市における食育施策の展開に大きく貢献しました。

平成25年3月の条例可決から早くも5年。村山ひできも議会に復帰し、あらためて本格的に活動することとなった食育推進議員懇談会ですが、新たな活動テーマとして、これまでの食育事業の点検、関係団体との意見交換などを通じての条例チェック、食育に関する新たな条例策定などを検討していこうと協議しました。

意見が鋭く対立することが多い小金井市議会ですが、生命活動の根源である「食」に関する施策は多くの議員が共通で考えやすいテーマです。今後の活動にご注目ください。

小金井イベント情報

第23回ウォーキングフェスタ東京 ツデーマーチ

日時：2018年5月3日(祝木) & 4日(祝金)

スタート/ゴール：東京都立小金井公園いこいの広場

今年は「さくら咲く えがお咲くまち 小金井市」市制施行60周年記念の冠イベントとしても開催されるお馴染みのスポーツイベント。

「やさしく、楽しい健康づくりは歩くことから。みんなで参加し地域を知ろう。仲間になろう。」をテーマに小金井周辺を様々なルートで歩きます。

大会参加事前申込〆切は4月9日まで。中学生以下は参加費無料ですが、一般(大人)2000円が基本参加費となります。是非ご参加ください。

村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェイコム東京に入社し会社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェイコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
現在、建設環境委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
小金井薪能 理事・警備委員長
小金井市献血推進協議会 事務局長
小金井市トライアスロン連合 事務局長
子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
名勝 小金井桜の会 会員
明治大学校友会小金井地域支部 幹事
小金井青年会議所シニアクラブ 会員
はげの自然を大切にすの会 会員
東京小金井ロータリークラブ 会員

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

Eメール

hideki@murayama.tv

WEB サイト

http://www.murayama.tv

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

https://www.facebook.com/hideki.murayama.52